

## 結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の長野県の人口は 2,196,114 人で、前回調査の 12 年に比べ 17,014 人、0.8%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、長野市が 378,512 人（県人口の 17.2%）で最も多く、次いで松本市が 227,627 人（同 10.4%）、上田市が 123,680 人（同 5.6%）、となっており、最も少ないのは平谷村の 688 人（同 0.0%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 1,068,203 人、女性が 1,127,911 人で、女性が 59,708 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 95.3 から 94.7 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 316,368 人（県人口の 14.4%）、15～64 歳人口は 1,356,317 人（同 61.8%）、65 歳以上人口は 521,984 人（同 23.8%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、0.7 ポイント低下、1.6 ポイント低下、2.4 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 65.0%、女性が 60.4%、未婚率は男性が 28.4%、女性が 19.7%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 34,764 人で、平成 12 年に比べ 1,486 人、4.5%増加している。
- 7 長野県の一般世帯数は 777,931 世帯で、平成 12 年に比べ 22,091 世帯、2.9%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 208,885 世帯（一般世帯の 26.9%）と最も多くなっている。  
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.89 人から 2.77 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 437,348 世帯（一般世帯の 56.2%）で、このうち夫婦のみの世帯は 159,344 世帯（同 20.5%）、夫婦と子供から成る世帯は 218,333 世帯（同 28.1%）となっている。また、単身世帯は 187,983 世帯（同 24.2%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 340,373 世帯（一般世帯の 43.8%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単身世帯）は 56,247 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 16.5%）、高齢夫婦世帯<sup>（注）</sup>は 82,527 世帯（同 24.2%）となっている。  
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 71.0%で、平成 12 年に比べ 0.4 ポイント上昇している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 121.0 m<sup>2</sup>から 120.7 m<sup>2</sup>と狭くなっている。

図1 長野県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

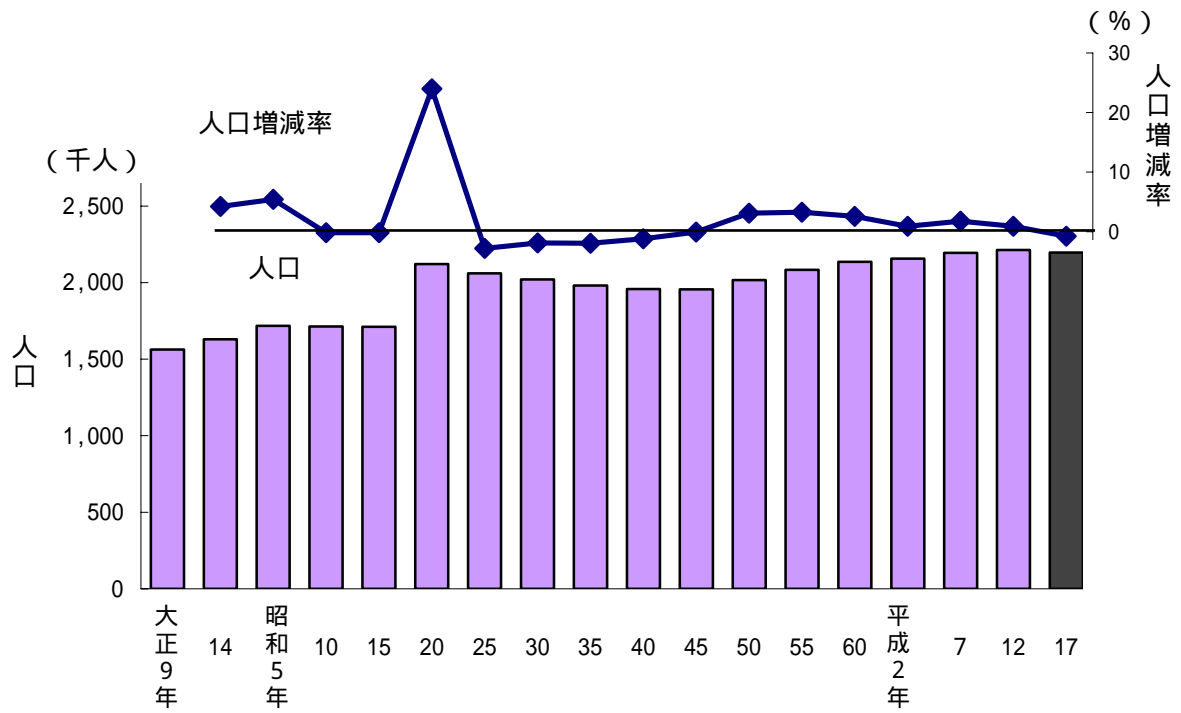


図2 長野県の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

